

バイデン大統領来日にあたって

国民民主党

米国バイデン大統領の来日を歓迎します。

安全保障環境の激変を鑑み、日米の同盟関係がより強固になることは、日本の安全のみならず、アジア太平洋地域の平和、ひいては国際社会の安定にとって決定的に重要な意味を持ちます。

国民民主党は「自分の国は自分で守る」ことを国の基本としつつ、日米同盟に基づく安全保障体制を重んじ、「戦争をさせないための抑止力」と攻撃を受けた場合の「自衛のための打撃力(反撃力)」の整備の必要性を打ち出したところです。

その意味で、今回、日米両国首脳間で、抑止力と対処力の強化について合意されたことは意義のあることであり、今後、様々な分野で日米間の協力連携関係が強化され、我が国の広義の安全保障体制、ならびにアジア太平洋地域の平和、国際社会の安定に寄与することを期待します。